

なめがたでキラリ輝く「ひと」

児童が道路の反対側のスクールバス停留所へ、安全に横断できるように見守る菅谷さん(浜地内)



すがや ちあき
菅谷 千明さん (66歳)

Profile

玉造地区のこども見守り隊ボランティア。平成22年12月からは、行方市教育委員も務める。「なめがた郷土かるた」の制作にも携わり、子どもたちに地域の誇りを伝えている。浜在住。

「おはようございます」「行つてらっしゃい。気をつけて」
登校する小学生や中学生たちに優しく声を掛けるのは、地元で毎朝の見守り活動をしている菅谷千明さんです。
「交通量が多い国道の向こう側のバス停で、スクールバスに乗車する子どもたちが安全に登校できるよう、見守りをしています」
菅谷さんが住む旧玉造西小学校区は、以前から地域コミュニティ

ティーが盛んで「学校ボランティア活動は、諸先輩方が続けてきた伝統」と菅谷さん。これまでも、通学路の草刈りや清掃など、地域の人たちが積極的に行っていました。
「浜出身の偉人、親孝行で有名な『孝子弥作』さんの影響が大きいのかな」と笑顔で話します。
「見守り活動は、私の心にある『一隅を照らす』という気持ちで続けています。自分から、身の回りの『一歩半』だけでも進んで物事を実行すると、その回りも自然と良くなっていくと思います」
身の丈に合った活動で、地域の役に立てたら、という思いを持つ菅谷さん。
「毎朝同じ場所に立っていることが大切だと考えています。見守り隊の服装で、ここにいることが地域の風景の一部となれば、いつもいる人がいつもの場所にいないと『あれ？今日は何かあったのかな』と地域の変化に気付くことになるし、交通安全や不審者などの防犯対策にもつながると思いますよ」
スクールバスが発車するのを手を振って見送り「子どもたち

が手を振り返してくれるのがうれしい」とニココリ。
中学生が自転車で行く下校中、庭で草抜きをしているおばあちゃんに「こんにちは。ただいま」と声を掛けていきます。明るいあいさつもすがすがしく、おばあちゃんも「地域の目」になって、子どもたちを見守っています。

「地域での見守り活動が、今まで以上に皆さんに認知されると良いなと思います。行方市では、私以外にもこうした活動に取り組んでいる人たちがたくさんいます。今後、ますます活動の輪が広がっていくでしょうね」と、地域で育つ子どもたちを見つめるまなざしが温かい菅谷さんでした。



平成20年に完成した「なめがた郷土かるた」。菅谷さんご夫妻も制作に協力。絵札には行方の歴史や文化などが描かれている。

スマホでもっと楽しめる！市報なめがた デジタルブック！

▼市報に登場するこのマークに注目！



市報に掲載されていない画像や動画をご覧いただけます。右のQRコードから無料アプリ(カタボケ)でご覧ください。



デジタルブックは9言語に対応

Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
电子书籍以中文繁体字发布
한국어 전자전송중
ในระหว่างการจัดส่งหนังสือดิจิทัล
Entregar e-book em Português
Entregar e-libro en Español
Menyampaikan e-book dalam Bahasa Indonesia

※対応言語：日本語、英語、中国語(簡・繁)、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語

※ブラウザ版は音声読み上げや画像スライドショーには対応していません。無料アプリ(カタボケ)のインストールが必要です。

「市報なめがた」は、公共施設等にも配置しています。

【市報配布に関するお問い合わせ】

総務課(麻生庁舎) ☎0299-72-0811

スマートフォンをお持ちの方は、こちらから市公式ホームページをご覧ください。

